

モンスターズ／地球外生命体 (2010)

MONSTERS

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス ロマンس

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 94分

初公開日 2011/07/23

公開情報 クロックワークス

映倫 G

【キャッチコピー】

国境まであと125km――

【解説】

低予算ながらも斬新なアイデアと魅力的なストーリーで2010年のハリウッドで話題の1本となったSF映画。地球外生命体のサンプルを乗せたNASAの探査機が地球帰還目前に大破し、メキシコの半分がモンスターの繁殖する危険地帯として隔離されている近未来を舞台に、ひよんなことからその危険地帯を通して一緒に帰国するハメになった一組のアメリカ人男女の運命を、迫力のVFX映像を盛り込みつつ、美しい映像とドキュメンタリー・タッチの演出で描き出していく。監督はVFX畑出身で、長編デビュー作にして一躍ハリウッド注目の存在となった新鋭、ギャレス・エドワーズ。

2009年、NASAの探査機が地球外生命体の存在を示すサンプルの採取に成功するが、地球への帰還を目前に、メキシコ上空で大破してしまう。やがて、地球外生命体の増殖が始まり、メキシコの北半分が危険地帯として隔離される事態に。6年後、アメリカ軍とメキシコ軍によるモンスター封じ込め作戦が懸命に続けられる中、現地を取材中のカメラマン、コールドーに本社からある指令が出される。それは、メキシコに足止めされている社長の令嬢サマンサを無事にアメリカまで送り届けるというもの。当初は安全なフェリーを利用するはずが、思わぬトラブルに巻き込まれ、危険な陸路での縦断を余儀なくされる2人だったが…。

【クレジット】

監督	ギャレス・エドワーズ	Gareth Edwards	
製作	アラン・ニブロ	Allan Niblo	
	ジェームズ・リチャードソン	James Richardson	
製作総指揮	ナイジェル・ウィリアムズ	Nigel Williams	
	ニック・ラヴ	Nick Love	
	ルパート・プレストン	Rupert Preston	
脚本	ギャレス・エドワーズ	Gareth Edwards	
撮影	ギャレス・エドワーズ	Gareth Edwards	
編集	コリン・グーディー	Colin Goudie	
音楽	ジョン・ホプキンス	Jon Hopkins	
音楽監修	ロル・ハモンド	Lol Hammond	
出演	スクート・マクネイリー	Scot McNairy	アンドリュー・コールドー
	ホイットニー・エイブル	Whitney Able	サマンサ・ワインデン
	マリオ・ズニガ・ベナヴィデス	Mario Zuniga Benavides	
	アナリー・ジェフリーズ	Annalee Jefferies	

ジャスティン・ホール
リッキー・カッター

Justin Hall
Ricky Catter